

2021.11.26

# 松江市小中一貫教育だより NO.1

小中一貫教育推進係 文責：安部

みなさん、「学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）」をご存じですか？  
いよいよ来年度、松江市すべての小・中・義務教育学校・女子高で導入が完了となります！

導入へ向けては以下の通りです。

導入年度	導入学園
令和2年度	津田古志原夢さぼう学園、湖東かなび学園、本庄水辺の学園、しまね潮風学園、海と朝日の美保関学園、やくも意宇学園、宍道みずうみ学園、八束学園
令和3年度	千鳥の杜学園、鹿島ふれあい学園、玉湯学園
令和4年度	嵩の杜学園、まつえ天神川学園、まつえ湖南学園、湖北白鳥学園、ほっとハート東出雲学園、皆美が丘女子高（予定）

「学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）」とは、簡単に言うと、松江市で平成22年度より推進している「松江市小中一貫教育」の中でも、特に、「よこの一貫（環）教育」の厚みを増し、「地域とともにある学校づくり」をより効果的に進めるための仕組みです。

松江市教育委員会では、この「学校運営協議会制度」を活用し、幅広い地域住民等の参画を得ながら地域全体で子どもたちの成長や学びを支えていき、松江市の子どもたちのより健やかな成長をめざしていけたらと考えております。

今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 学校運営協議会制度導入後の一コマ

10月に開催された義務教育学校玉湯学園での話し合いの様子です。メンバーは、会社の代表さん、温泉旅館組合理事長さん、園長先生、公民館長さん、PTA 会長さん、校長先生、教頭先生、その他多くの保護者や地域の方々。それぞれの立場から「めざす玉湯の子どもの姿」について意見が出され、終始熱い話し合いが行われました。

子どもたちの「あいさつ」一つをとってみても、「できている！」「いやできていない！」「こうしたらいいかも！」など実に多くの意見が…。多くの目で、様々な角度から子どもたちを見て、考える…とても有意義で、すてきな時間となりました。



2021年も終わりに近づいてきましたが…「小中一貫教育だより」ははじめました！  
「今頃？」と思われるかもしれませんが、松江市教育行政、係で担当している内容、教育委員会のあんな話、こんな話等々、定期的に情報を発信できたらと考えております。ぜひご意見もお寄せください。